

デジタル・オーディオ・プレーヤー/レコーダー 【デジらく More(モア)】

ディービー アール

商品型番：**DPR-726**

このたびは「デジタル・オーディオ・プレーヤー／レコーダー【デジらく More(モア)】」をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
ご使用前に必ずこの説明書をお読みください。

この説明書は、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱い方を示しています。
この説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。
お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保管してください。

※箱を開けたら、以下のセット内容を必ず確認してください。

- | | | |
|--------------|--------------|------------|
| ●デジらく More本体 | ●ACアダプタ | ●USBケーブル |
| ●オーディオケーブル | ●イヤホン | ●イヤホン用スポンジ |
| ●ストラップ | ●取扱説明書(保証書付) | ●かんたん録音ガイド |

目次

- | | |
|--------------------|---------------------|
| ●安全上のご注意 …………… 2、3 | ●FMラジオモード …… 23～29 |
| ●各部の名称 …………… 4、5 | ●AMラジオモード …… 30～36 |
| ●充電する …………… 6、7 | ●設定モード …………… 37～41 |
| ●電源の入切 …………… 8 | ●故障かな?と思ったら … 42、43 |
| ●共通の操作 …………… 9～11 | ●主な仕様 …………… 43 |
| ●録音モード …………… 12～15 | ●保証とアフターサービス …… 44 |
| ●音楽モード …………… 16～22 | |

● 安全上のご注意

※電気製品は、正しく取り扱うことで安全にお使いいただけます。ご使用前に次の注意事項をよくお読みになり必ずお守りください。

※注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を示すために「警告」と「注意」の2つに区分しています。

⚠ 警告

この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠ 注意

この表示を無視して誤った取り扱いをしたときに、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

**お守りいただく
内容を次の図記号で
説明しています。**

- △ の記号は「注意（警告を含む）をうながす事項」を示します。
- ⊘ の記号は「してはいけない行為（禁止事項）」を示します。
- の記号は「しなければならない行為（強制事項）」を示します。

⚠ 警告



■ 交流100V、直流5V以外で使用しない

表示された電源電圧以外(自動車・船舶等)で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

■ 国外では使用しない

本機を使用できるのは日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
This unit is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.

■ 充電用ケーブル、ACアダプタを傷つけない

無理な使いかたをすると充電用ケーブル、ACアダプタが破損しますので、次のようなことはしないでください。

- 充電用ケーブルの上に重いものを乗せる。 ○ 途中でつぎ足したりなどの加工する。
- 無理に折り曲げる。 ○ 傷をつける。 ○ ねじったり、引っ張ったりする。
- 熱器具に近づける。 ○ 充電用ケーブルを束ねたまま使用する。

※充電用ケーブル、ACアダプタが傷んだときは、お買い上げの販売店、または総発売元に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災、感電の原因となります。

■ 濡れた手で充電用ケーブル、ACアダプタを抜き差ししない

火災、感電やけがの原因となります。



■ 電源プラグはコンセントの奥まで確実に差し込む

■ 差し込み部分は定期的に点検する

定期的にACアダプタのプラグと充電用ケーブルのプラグに付着したほこり、よごれなどを取り除いてください。ほこりにより、ショート・絶縁不良・発火・発熱が起こり火災の原因となります。



■ 雷が近づいたらACアダプタをコンセントから抜く

落雷の恐れがあります。



■ 分解・修理・改造はしない

火災・故障の原因になります。また保証期間内であっても保証の対象外となります。

■ 内部に異物を入れない

火災・故障や感電の原因となります。

■ 異常・故障、破損時には、すぐに使用を中止する

お買い上げの販売店か発売元に修理を依頼してください。

⚠ 警告



■ 温度の異常に高い、または低い場所で使用しない

■ 調理台や加湿器の付近など湿気やほこりの多い所や、油煙や湯気が当たるような場所に置かない 火災・感電・故障の原因になることがあります。

■ 駐車中の自動車内等、高温になる場所で保管しない

樹脂部品の変形、内蔵充電電池の破裂の原因になります。

■ 濡らさない 本機を濡らしたり、水につけないでください。ショート・感電の原因となります。

⚠ 注意



■ 充電用ケーブル、ACアダプタは付属のもの以外を使用しない

■ 付属の充電用ケーブル、ACアダプタを他の機器に使用しない

火災、感電の原因となります。

■ イヤホン、ヘッドホンの音量を上げ過ぎない 聴力障害などの原因になります。

■ 電磁波妨害に注意

本機の近くで携帯電話などの電子機器を使うと、電磁波妨害により、雑音が発生する場合があります。



■ 長時間使用しないときは、充電用ケーブルをコンセントから抜く 火災の原因となります。

■ 電源を切る前には音量を下げる

再度電源を入れたときに突然大きな音が出て、聴力障害などの原因になります。

著作権について

■ 本製品で記録した物を私的な目的以外で、著作権者及び他の権利の承認を得ずに複製、配布、配信することは著作権法及び国際条約の規定により禁止されています。

■ 市販の音楽 CD 等を著作権者の許諾なしに複写することは、個人で楽しむ以外は著作権法により禁止されています。

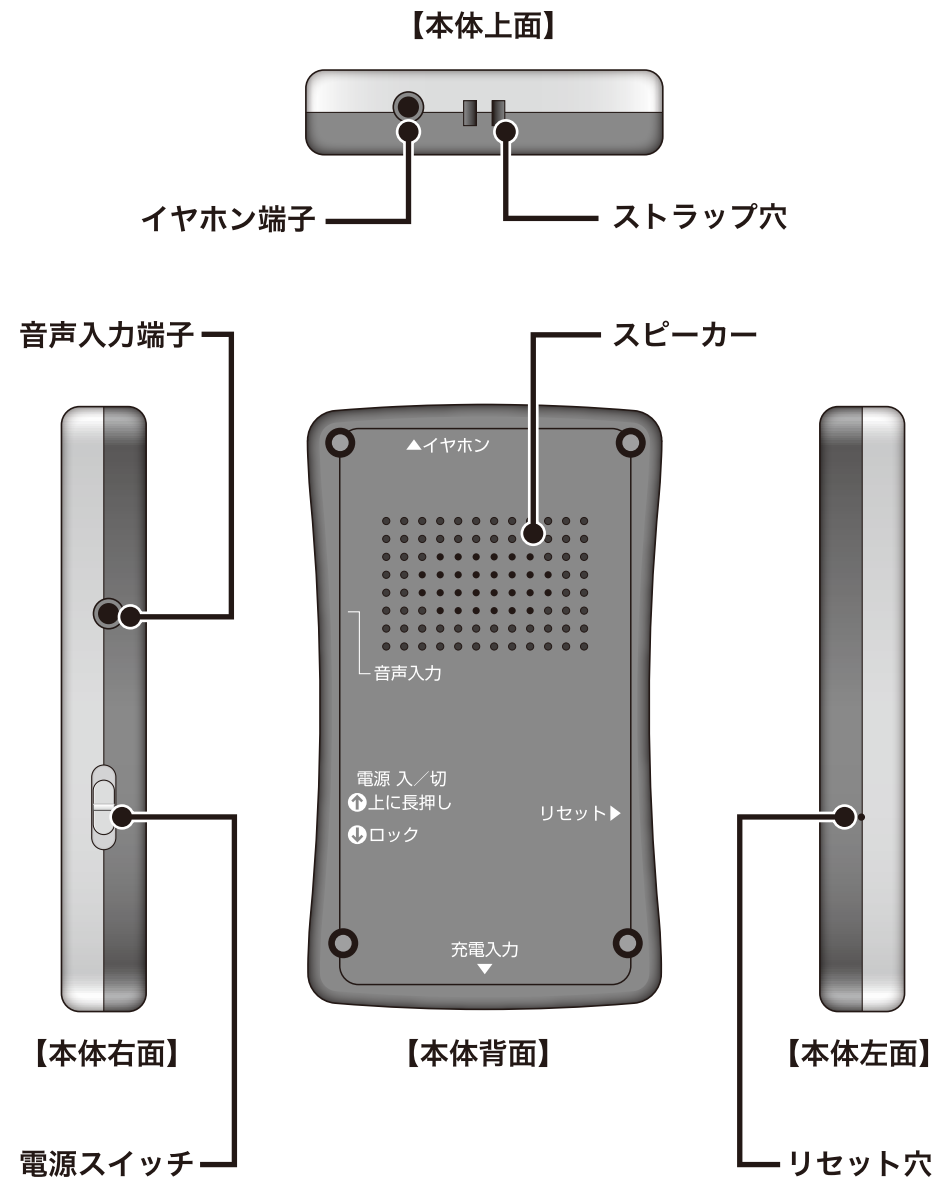
■ 個人で楽しむ目的であっても、作成した音楽データの権利者の許諾なしに第三者に配布することはできません。

免責事項について

■ 地震・雷・風水害などの災害、および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失、誤用、その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

■ 取扱説明書の記載内容を守らない事により生じた損害に関して、当社は一切の責任を負いません。

各部の名称



●充電する

※本機は充電電池が内蔵されています。
ご使用になる前に、必ず3時間以上充電してください。

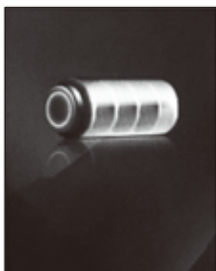
■家庭用電源で充電する

- 1 付属のUSBケーブルの大プラグとACアダプタを接続して、ACアダプタのプラグをコンセントに差し込みます。
- 2 付属のUSBケーブルの小プラグを本体の充電入力端子に差し込みます。

※電池残量が全く無い状態から約3時間で満充電になります。

●充電時の画面表示

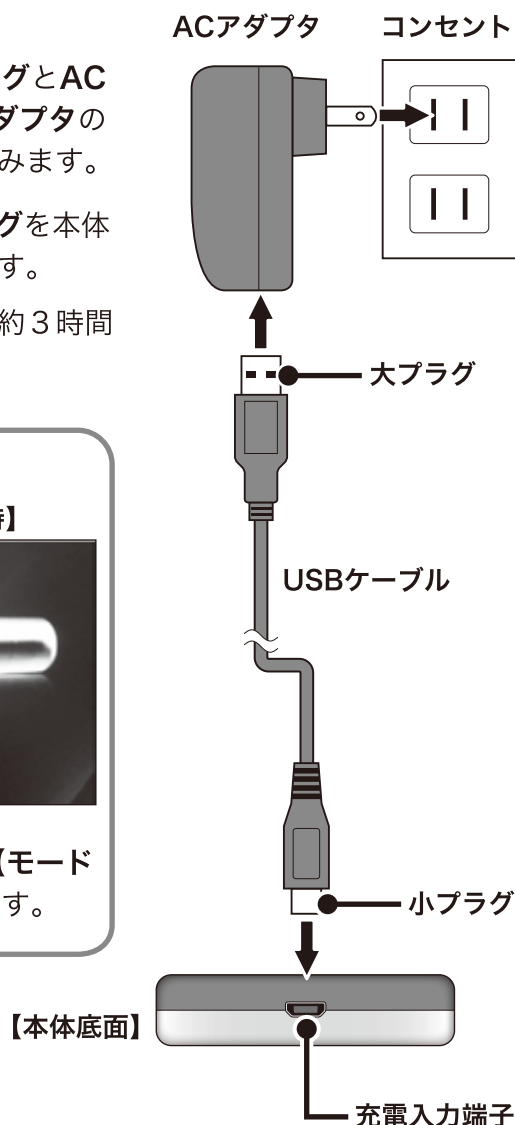
【充電中】



【満充電時】



※満充電になると、自動的に【モード選択／音楽】画面に変わります。



■USB機器で充電する

パソコンや充電器など、USB端子を搭載した外部機器(別売)と接続して充電する事が出来ます。

- 1 付属のUSBケーブルの大プラグと外部機器のUSB端子を接続します。
- 2 付属のUSBケーブルの小プラグを本体の充電入力端子に差し込みます。

※電池残量が全く無い状態から約4時間で満充電になります。

※4時間以上充電したらUSBケーブルを抜いて、接続を解除してください。

USB充電時の画面表示



※満充電になっても画面は変わりません。

■電池残量を確認する

各モードの画面右上に表示されるアイコンで電池残量を確認します。

満充電時は**緑色のブロック**が4つ表示されます。
残量が減ると**緑色のブロック**の数も減ります。
使用状況に応じて充電してください。



電池残量アイコン

満充電時のアイコン



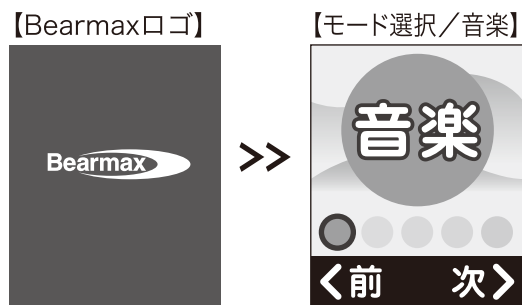
残量が全く無い状態のアイコン



● 電源の入切

■ 電源を入れる

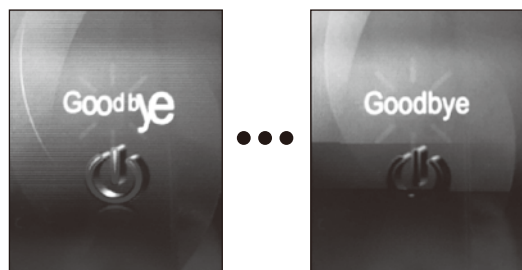
- 1 電源スイッチを上スライドさせ、3秒ほどそのまま待ちます。
- 2 電源が入ると、液晶画面に【Bearmaxロゴ】→【モード選択／音楽】が順に表示されます。



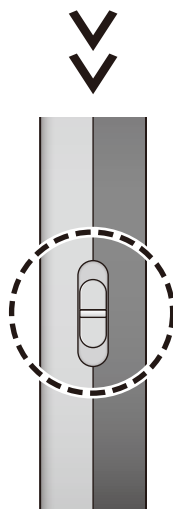
■ 電源を切る

- 1 電源スイッチを上スライドさせ、3秒ほどそのまま待ちます。
- 2 液晶画面に“Goodbye”のアニメーションが表示され、電源が切れます。

【“Goodbye”のアニメーション】



【右側面】



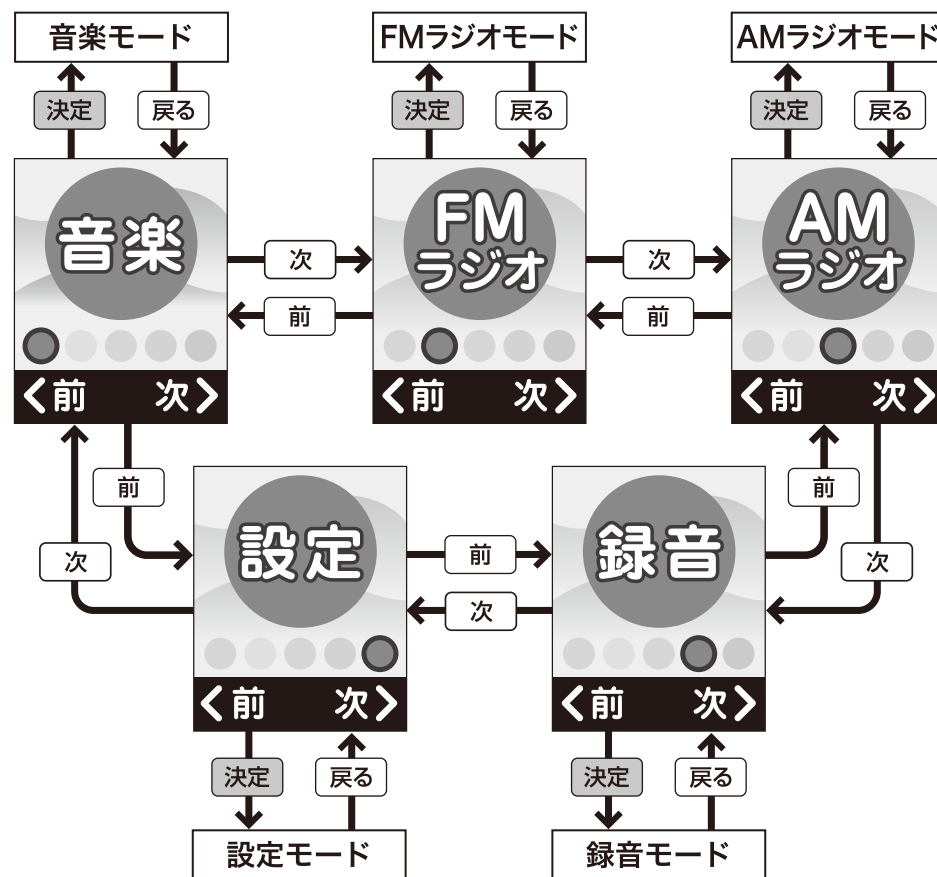
電源スイッチは指を離すと元の位置に戻ります。

● 共通の操作

■ モードを選ぶ

- 1 **次** または **前** ボタンを押すごとに、液晶画面の各【モード選択】画面が切り替わります。
- 2 選ぶたい【モード選択】画面が表示されたら **決定** ボタンを押します。液晶画面の表示が、選択した各【モード】画面に切り替わります。

※各【モード】画面から【モード選択】画面に戻る場合は、**戻る** ボタンを押します。



● 共通の操作

■ ボタンロック

動作中に誤ったボタンを押し、予期せぬ操作に切り替わってしまわない様に、ボタンにロックを掛ける事が出来ます。

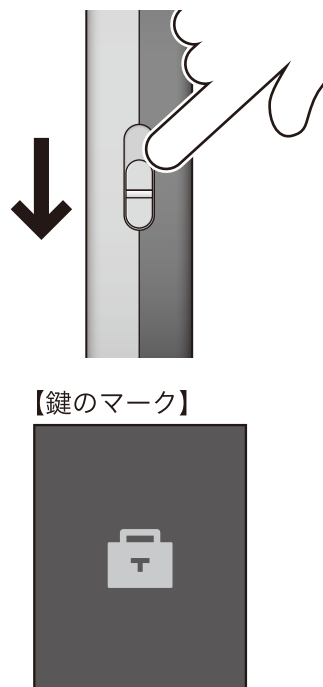
1 ロックを掛ける

電源スイッチを一番下までスライドさせます。液晶画面に鍵のマークが2秒ほど表示され、元の画面に戻ります。

※ロックが掛かった状態でボタンを押すと鍵のマークが一瞬表示されます。ボタンは反応しません。

2 ロックを解除する

電源スイッチを上へスライドさせ、元の位置(真ん中)に戻します。



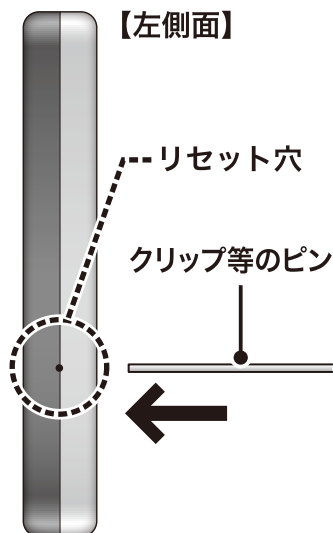
■ リセット

どのボタンを押しても操作出来なくなってしまった時は、リセットする事によりシステムを復旧出来ます。

1 本体左側面にあるリセット穴に、クリップ等のピンを真っ直ぐに差し込み、3秒程度押します。

2 強制的にシステムが再起動します。

※リセットしても、保存されているファイルは消去されません。



■ ボタンの押し方

● 押す…押してすぐ離す ● 長押し…2秒以上押し続ける

■ 音量の調整 (音楽/FMラジオ/AMラジオモード)

スピーカー、イヤホンの出力音量を26段階で調整出来ます。

1 音量を上げる

上 ボタンを1回押すごとに1段階上がります。

2 音量を下げる

下 ボタンを1回押すごとに1段階下がります。

例) 音楽モードでの表示



■ スピーカー

本機にはモノラルスピーカーが内蔵されています。
録音した音楽ファイルの音声、AMラジオ受信音声を出力します。

※ステレオで聴きたい場合は、イヤホンを使用してください。

■ イヤホン

本商品にはイヤホンを付属しています。

イヤホンのプラグを本体上面のイヤホン端子に差し込んでご使用下さい。

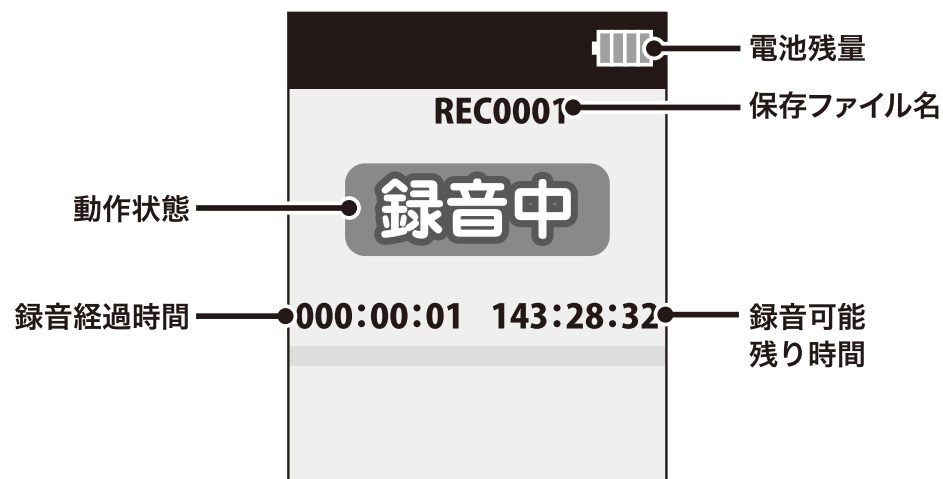
※イヤホン使用時は音量を上げすぎない様ご注意ください。

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聴くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

●録音モード

録音モードでは、外部機器の音声、本機で受信したラジオを録音します。

■録音モードの画面表示



⚠ 録音時のご注意

※本機の録音は録音開始から保存までを一つのファイルとしてカウントします。CD等の曲と曲の間を自動的に分ける機能はありませんので予めご了承ください。

CD等の曲と曲を分ける場合、1曲終わるごとに停止ボタンを押し録音を再開する場合は、再度、再生ボタンまたは録音ボタンを押してください。

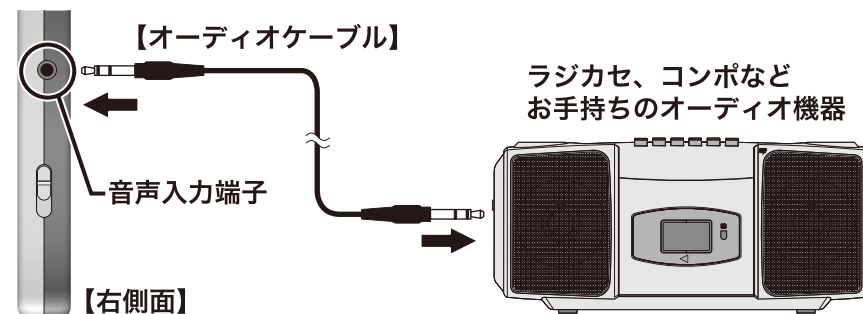
※録音／音楽／FMラジオ／AMラジオ各モードで、正常に録音ができている場合は、本体背面のスピーカーもしくはイヤホンから音声が聞こえます。

※録音操作は消費電力が高いため、録音する前に電池残量が充分か確認してください。充電が十分でない場合、正常に録音できない場合があります。

■外部オーディオ機器の音声を録音する

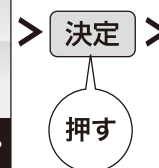
●録音の準備

- 1 電源を入れます。
- 2 本機右側面の音声入力端子と、オーディオ機器の「ヘッドホン端子」を付属のオーディオケーブルで接続します。



- 3 【モード選択】画面で、**次** または **前** ボタンを数回押して、**【録音】** を選びます。
- 4 **決定** ボタンを押すと、「しばらくお待ちください」と表示された後、**【録音モード】** 画面に切り替わります。

【モード選択／録音】



...

【録音モード画面】



●録音モード

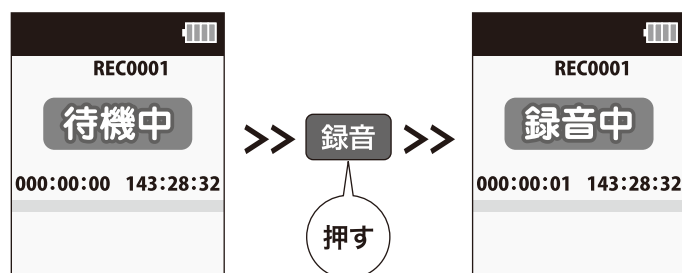
- 5 接続したオーディオ機器を再生し、音声が入力されているか確認します。音声が入力されていると、本機背面の**スピーカー**（イヤホンを接続している場合は**イヤホン**）から音声が聴こえます。

※確認が出来たらオーディオ機器の曲は必ず頭出しをしてください。

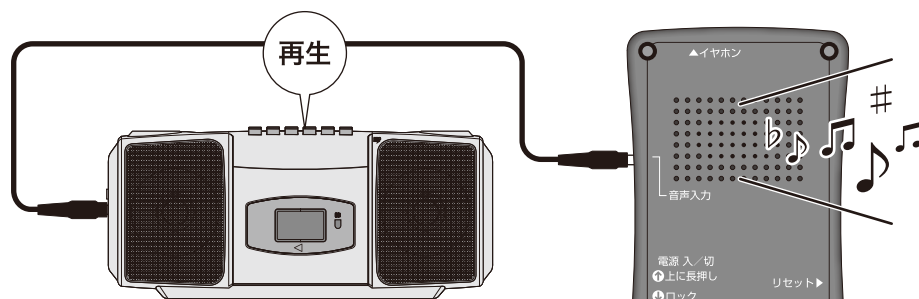
※録音時の音量は、オーディオ機器側で調整してください。

●録音する

- 1 **録音** ボタンを押すと、【録音モード】画面の**動作状態**の表示が「待機中」から「録音中」になり、約3秒後に録音が始まります。録音が始まると**録音経過時間**の数字が進みます。



- 2 接続したオーディオ機器を再生します。本機背面の**スピーカー**（イヤホンを接続している場合は**イヤホン**）から音声が聴こえます。



- 3 **停止** ボタンを押すと、一瞬「保存」と表示されて録音が終了します。その後、次に録音される曲の準備状態に画面の表示が変わります。



録音終了後の画面表示

- 録音ファイル名：次に録音する番号に変わる
- 動作状態：「録音中」→「待機中」
- 録音経過時間：0に戻る
- 録音可能残り時間：録音した時間分減る

- 4 続けて録音する場合は「●録音する」の手順を繰り返します。

ポイント

録音時の音量調整について

オーディオ機器側で調整してください。本機背面のスピーカーから聴こえる音声が、歪まない程度で大きめに設定するとより良い音質で録音出来ます。

※録音した内容を確認するには、「●音楽モード（☞ P.16～）」の手順を参照してください。

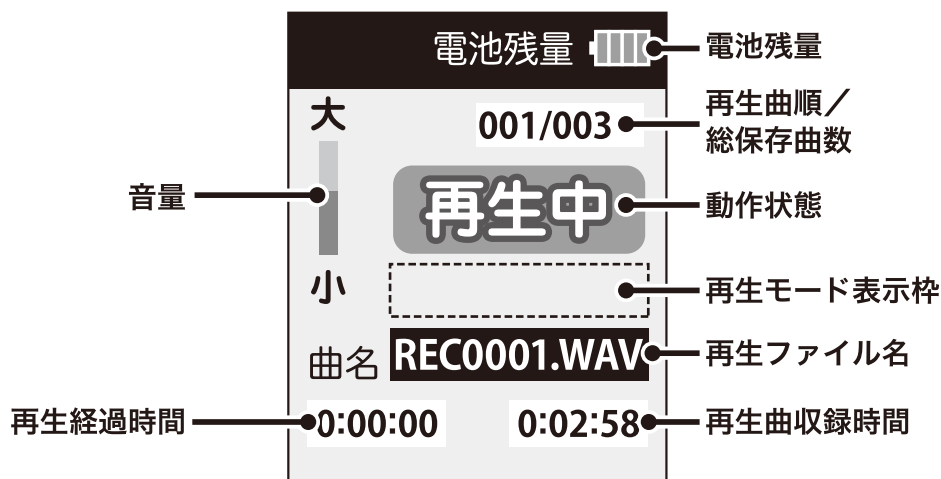
※録音中に **録音** ボタンを押すと、一時停止します。もう一度 **録音** ボタンを押すと、録音を再開します。

※ラジオを録音する場合は、「●FMラジオを録音する（☞ P.28～）」と「●AMラジオを録音する（☞ P.35～）」を参照してください。

○音楽モード

音楽モードでは、録音した曲(音楽ファイル)を再生します。

■音楽モードの画面表示

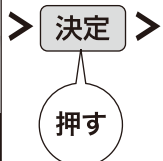


■音楽を再生する (通常再生)

1 音楽モードを選ぶ

【モード選択】画面で、**次** または **前** ボタンを数回押して、【音楽】を選びます。**決定** ボタンを押すと、「しばらくお待ちください」と表示された後、【音楽モード】画面が表示されます。

【モード選択／音楽】



【音楽モード】



2 再生する曲を選ぶ

メニュー ボタンを押すと、**メニュー**が表示されます。

上 または **下** ボタンで「保存フォルダ」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

保存されている曲のファイル一覧が表示されます。

上 または **下** ボタンで再生したい曲を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した曲は白文字で表示されます。

【音楽モード】画面に戻り、再生待機状態になります。

3 再生する

再生 ボタンを押すと、選択した曲の再生が始まります。

背面のスピーカー（イヤホンを接続している場合はイヤホン）から音声がかかります。

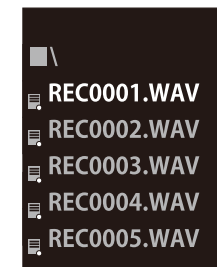
●再生中の画面表示

動作状態：「停止中」→「再生中」
再生ファイル名：左へスクロール
再生経過時間：数値が進む

メニュー



ファイル一覧



再生待機状態



再生中



■停止

- 再生中の曲を止めたい時は、**停止** ボタンを押します。
※画面の動作状態は、再生中 → 停止中に切り替わります。

■一時停止

- 再生中の曲を一旦止めたい時は、**再生** ボタンを押します。
- もう一度 **再生** ボタンを押すと、止めた所から再生を再開します。



■スキップ

- 再生中に **次** ボタンを押すと、次の曲の最初から再生します。
停止中に **次** ボタンを押すと、次の曲に進みます。
- 再生中に **前** ボタンを押すと、前の曲の最初から再生します。
停止中に **前** ボタンを押すと、前の曲に進みます。

※画面の再生曲順／総保存曲数と再生ファイル名で、正しくスキップされているか確認してください。

■早送り／早戻し

- 再生中に **早送り** ボタンを長押しすると曲を早く進める事が出来ます。ボタンから指を離すと、再び再生します。
- 再生中に **早戻し** ボタンを長押しすると曲を早く戻す事が出来ます。ボタンから指を離すと、再び再生します。

早送り時の表示



■再生モード

本機では、モードを選んで再生する事ができます。

通常再生：保存されている曲を順番通りに再生します。すべての曲の再生が終わると、1曲目に戻って再生します。

1曲リピート：設定した1曲を繰り返し再生します。

シャッフル：保存されている全曲を順不同で再生します。

- 再生中に **メニュー** ボタンを押します。
- 上** または **下** ボタンで「再生モード」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

※音楽モード画面に戻る場合は**終了**を選ぶか、**戻る** ボタンを押します。

- 上** または **下** ボタンでいずれかのモードを選び、**決定** ボタンを押します。

- 自動的に音楽モード画面に戻ります。再生モード表示枠に選択したいずれかのモードが表示されます。

※1曲リピート、シャッフルを解除するには、通常再生に設定します。

※通常再生の場合、再生モード表示枠には何も表示されません。

【再生モード設定時の画面表示例(※1曲リピートの場合)】



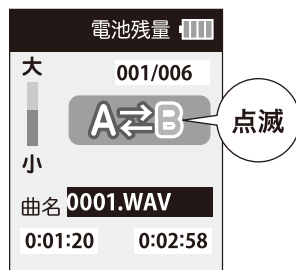
■A-Bリピート再生

再生中の曲の一部を指定して、繰り返し再生する事ができます。

- 1 再生中に繰り返しを始めたい所(A点)で **録音** ボタンを押します。
- 2 画面の動作状態のアイコンが「A⇌B」になり、「B」が点滅します。
- 3 繰り返しを終わらせたい所(B点)でもう一度 **録音** ボタンを押します。
- 4 画面の動作状態のアイコンが「A⇌B」点灯になり、指定された区間を繰り返し再生します。

※A-Bリピートを解除するには、**停止** ボタンを押します。

【A点指定時】



【B点指定時】



■曲（音楽ファイル）を削除する

●1曲削除

- 1 停止中に **削除** ボタンを押します。
- 2 削除メニューが表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「1曲削除」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

【削除メニュー】



- 3 保存されている曲のファイル一覧が表示されます。

- 4 **上** または **下** ボタンで削除したい曲を選び、**決定** ボタンを押します。
※選択した曲は白文字で表示されます。

- 5 削除実行画面が表示されます。

- 6 **上** または **下** ボタンで「はい」を選び、**決定** ボタンを押します。

※「いいえ」を選ぶと、ファイル一覧に戻ります。

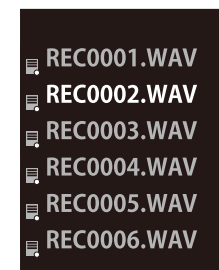
- 7 ファイル一覧に画面が切り替わります。削除した曲のファイル名が消えていれば1曲削除完了です。

※引き続き削除する場合は、手順4からを繰り返します。

- 8 **戻る** ボタンを押すと、音楽モード画面に戻ります。

※削除メニューで「終了」を選ぶと、音楽モード画面に戻ります。

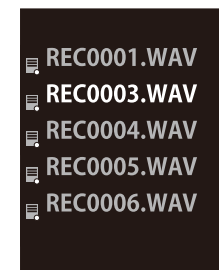
【曲選択時】



【削除実行画面】



【削除後の画面】



ポイント

※削除したファイル名は欠番になります。

例)「REC0002.WAV」を削除した場合、一覧には「REC0001.WAV」の次には「REC0003.WAV」と表示されます。
削除後に新たに録音した場合も、その曲名は「REC0003.WAV」にはなりません。

●音楽モード

■曲（音楽ファイル）を削除する

●全曲削除

- 1 停止中に **削除** ボタンを押します。
- 2 削除メニューが表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「全曲削除」を選び、**決定** ボタンを押します。
※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。
- 4 削除実行画面が表示されます。
- 5 **上** または **下** ボタンで「はい」を選び、**決定** ボタンを押します。

※「いいえ」を選ぶと、【音楽モード】画面に戻ります。

- 6 画面に「削除中」→「ファイルがありません」→「ディスクにファイル無」と続けて表示されます。

- 7 全削除が完了すると、自動で【モード選択／音楽】画面に切り替わります。

ポイント

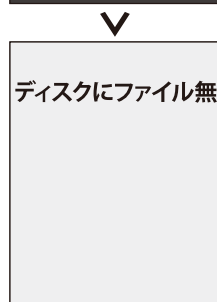
※ファイル削除は、再生中では行えません。
また、音楽モード以外では行えません。

※削除メニューは、停止中に **メニュー** ボタンを押しても表示出来ます。

【削除メニュー】



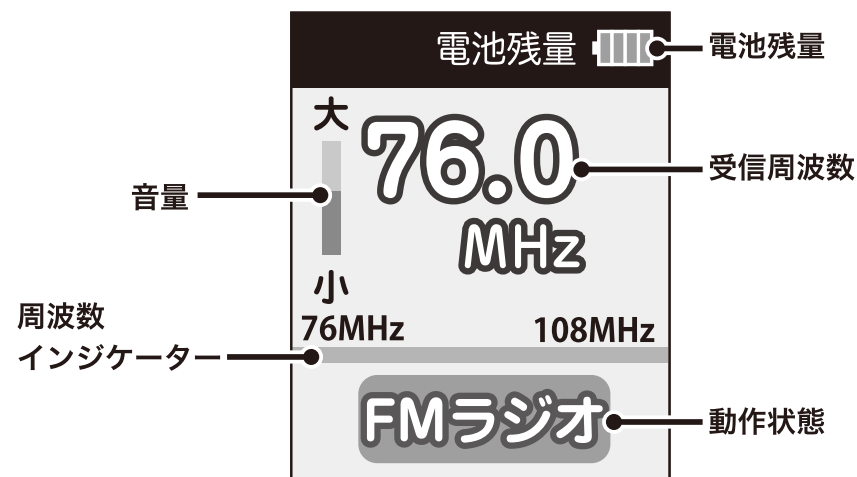
【全曲削除中の画面表示】



●FMラジオモード

FMラジオモードでは、FMラジオを受信して聴く事が出来ます。

■FMラジオモードの画面表示



FMラジオ受信時はイヤホンがアンテナになります。

FMラジオをお聴きになるときは、必ず付属のイヤホンを接続してください。イヤホンを接続しないとFMラジオの受信はできません。

※内蔵スピーカーからはノイズしか出力しません。

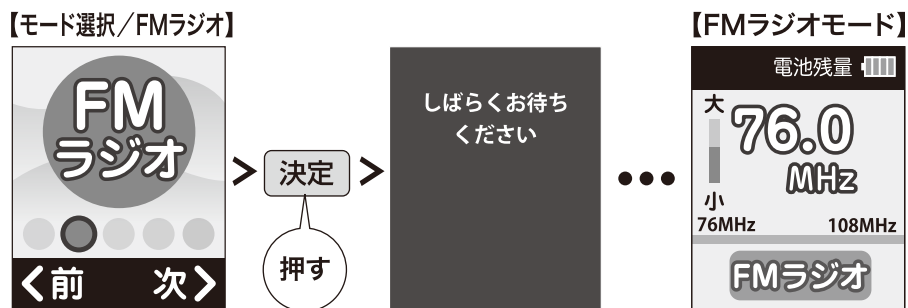
●FMラジオモード

■FMラジオモードを選ぶ

【モード選択】画面で、**次** または **前** ボタンを数回押して、

【FMラジオ】を選びます。

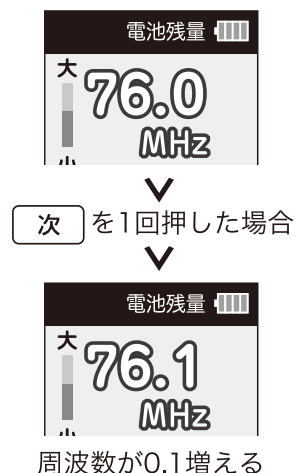
決定 ボタンを押すと、「しばらくお待ちください」と表示された後、【FMラジオモード】画面が表示されます。



■放送局の手動選局

1 【FMラジオモード】を選択します。

2 **早送り** または **早戻し** ボタンを押すと、周波数が0.1MHzずつ移動します。聴きたい放送局の周波数に合うまでボタンを押します。



●自動検索

次 または **前** ボタンを3秒ほど長押しし、指を離すと、次の放送局を自動で検索し、受信します。

■放送局を登録する

手動選局した放送局を登録します。

1 登録したい放送局を選局します。

2 **メニュー** ボタンを押すと、メニューが表示されます。

3 **上** または **下** ボタンで「ラジオ局登録」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

4 【FMラジオモード】画面に戻ります。動作状態に自動登録された放送局が番号(CH 〇〇)で表示されます。

※続けて登録する場合は、上記手順を繰り返します。

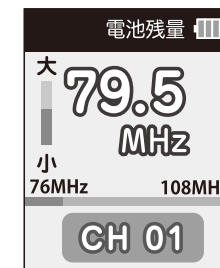
※複数登録した放送局を聴くには、

次 または **前** ボタンで選びます。

メニュー

ラジオ局登録
録音
登録局削除
全部削除
自動選局
終了

登録完了画面



●FMラジオモード

■放送局の自動選局／登録

全受信周波数を読み取り、放送局を自動で受信し、登録します。

- 1 【FMラジオモード】を選択します。
- 2 **メニュー** ボタンを押すと、メニューが表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「自動選局」を選び、**決定** ボタンを押します。

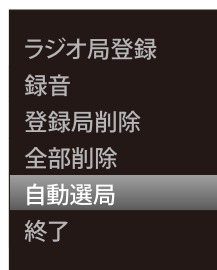
※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

- 4 【FMラジオモード】画面に戻り、自動選局が始まります。
自動選局中は、動作状態に「自動選局中」と表示され、受信周波数が動き、周波数インジケータが右方向に進みます。

- 5 放送局を受信すると、受信周波数と周波数インジケータの動きが止まり動作状態に自動登録されたチャンネル番号（CH 〇〇）が表示されます。

※自動選局は受信の精度を高める為に2回行われます。

メニュー



自動選局中



放送局受信、登録時



■登録局を削除する

●1局削除

- 1 【FMラジオモード】で削除したい登録局を選びます。
- 2 **メニュー** ボタンを押すと、メニューが表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「登録局削除」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

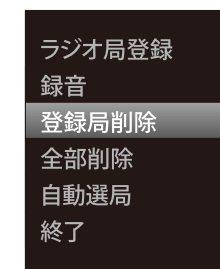
- 4 削除されると【FMラジオモード】画面に戻り、登録した最初の局(CH 01)が表示されます。

※削除するとチャンネル番号は一つずつ前にずれます。

2局目を削除する場合



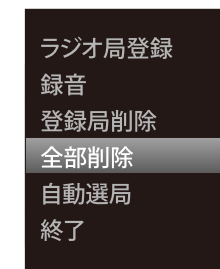
メニュー



●全登録局削除

- 1 【FMラジオモード】で **メニュー** ボタンを押すと、メニューが表示されます。
- 2 **上** または **下** ボタンで「全部削除」を選び、**決定** ボタンを押します。
- 3 削除されると【FMラジオモード】画面に戻ります。

メニュー



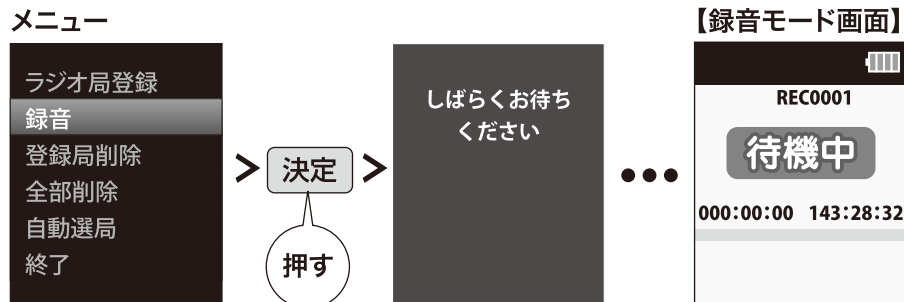
●FMラジオモード

■FMラジオを録音する

※受信状態が悪い場所での録音は、ノイズの影響や受信状況によりうまく録音できない場合があります。必ず受信状態の良い場所で録音をしてください。

●メニュー録音

- 1 【FMラジオモード】で録音したい放送局を選びます。
- 2 **メニュー** ボタンを押すと、メニューが表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「録音」を選び、**決定** ボタンを押します。
- 4 「しばらくお待ちください」と表示された後、【録音モード】画面に切り替わります。
- 5 **録音** ボタンを押すと、録音が始まります。
※この時【録音モード】画面の動作状態が、「待機中」から「録音中」に変わります。
- 6 **停止** ボタンを押すと、「保存」と表示され、録音が終了します。
※この時【録音モード】画面の録音ファイル名が、次の番号に変わります。
- 7 【FMラジオモード】に戻るには、**戻る** ボタンを押します。



●ダイレクト録音

- 1 【FMラジオモード】で録音したい放送局を選びます。
- 2 **録音** ボタンを押すと、【録音モード】画面に切り替わり、約3秒後に自動的に録音が始まります。
※この時【録音モード】画面の動作状態が、「待機中」から「録音中」に変わります。
- 3 **停止** ボタンを押すと、「保存」と表示され、録音が終了します。
※この時【録音モード】画面の録音ファイル名が、次の番号に変わります。
- 4 【FMラジオモード】に戻るには、**戻る** ボタンを押します。

※録音した内容を確認するには、【音楽】モードの手順に従って再生します。

※録音中に **録音** ボタンを押すと、一時停止します。もう一度 **録音** ボタンを押すと、録音を再開します。

※録音時の画面表示などの詳細は、「●録音モード(P.12～)」のページを参照してください。

【FMラジオモード】



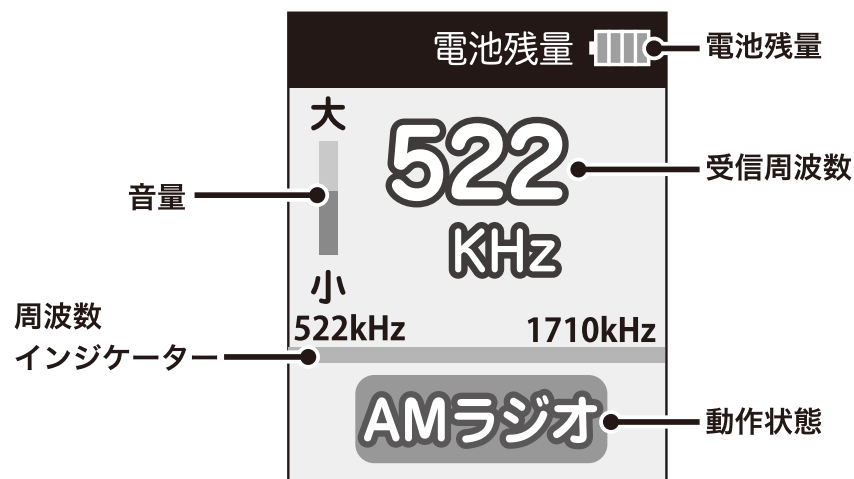
【録音モード画面】



●AMラジオモード

AMラジオモードでは、AMラジオを受信して聴く事が出来ます。

■AMラジオモードの画面表示



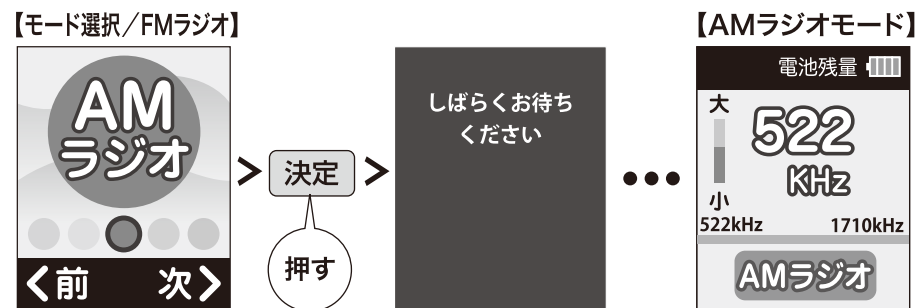
AM ラジオをお聴きになるときは、なるべく“スクリーンセーブ”を入にして画面を消してください。液晶画面のバックライトが影響して受信感度が悪くなります。

※スクリーンセーブの設定方法は、P.38 を参照してください。

■AMラジオモードを選ぶ

【モード選択】画面で、**次** または **前** ボタンを数回押して、**【AMラジオ】** を選びます。

決定 ボタンを押すと、「しばらくお待ちください」と表示された後、**【AMラジオモード】** 画面が表示されます。

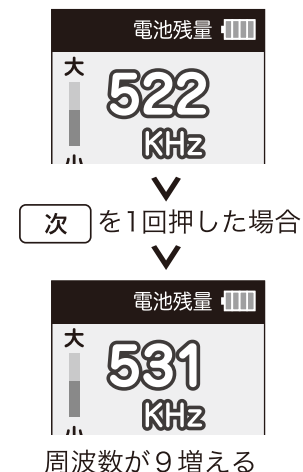


■放送局の手動選局

- 1 **【AMラジオモード】** を選択します。
- 2 **早送り** または **早戻し** ボタンを押すと、周波数が**9kHz**ずつ移動します。聴きたい放送局の周波数に合うまでボタンを押します。

●自動検索

次 または **前** ボタンを3秒ほど長押しし、指を離すと、**次の放送局**を自動で検索し、受信します。



●AMラジオモード

■放送局を登録する

手動選局した放送局を登録します。

- 1 登録したい放送局を選局します。
- 2 **メニュー** ボタンを押すと、**メニュー**が表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「ラジオ局登録」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

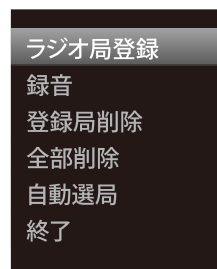
- 4 **【AMラジオモード】**画面に戻ります。**動作状態**に自動登録された放送局が番号(CH ○○)で表示されます。

※続けて登録する場合は、上記手順を繰り返します。

※複数登録した放送局を聴くには、**次** または **前** ボタンで選びます。

※屋外等の受信状態の良い場所での操作をお勧めします。

メニュー



登録完了画面



■放送局の自動選局／登録

全受信周波数を読み取り、放送局を自動で受信し、登録します。

- 1 **【AMラジオモード】** を選択します。
- 2 **メニュー** ボタンを押すと、**メニュー**が表示されます。
- 3 **上** または **下** ボタンで「自動選局」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

- 4 **【AMラジオモード】**画面に戻り、自動選局が始まります。自動選局中は、**動作状態**に「自動選局中」と表示され、**受信周波数**が動き、**周波数インジケータ**が右方向に進みます。

- 5 放送局を受信すると、**受信周波数**と**周波数インジケータ**の動きが止まり**動作状態**に自動登録されたチャンネル番号(CH ○○)が表示されます。

※自動選局は受信の精度を高める為に2回行われます。

メニュー



自動選局中



放送局受信、登録時



●AMラジオモード

■登録局を削除する

●1局削除

1 **【AMラジオモード】**で削除したい登録局を選びます。

2 **メニュー** ボタンを押すと、**メニュー**が表示されます。

3 **上** または **下** ボタンで「登録局削除」を選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

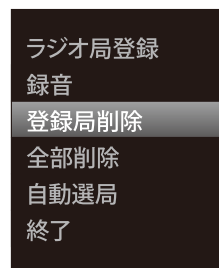
4 削除されると **【AMラジオモード】**画面に戻り、登録した最初の局(CH 01)が表示されます。

※削除するとチャンネル番号は一つずつ前にずれます。

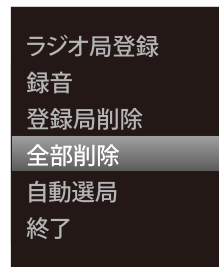
2局目を削除する場合



メニュー



メニュー



●全登録局削除

1 **【AMラジオモード】**で **メニュー** ボタンを押すと、**メニュー**が表示されます。

2 **上** または **下** ボタンで「全部削除」を選び、**決定** ボタンを押します。

3 削除されると **【AMラジオモード】**画面に戻ります。

■AMラジオを録音する

※受信状態が悪い場所での録音は、ノイズの影響や受信状況によりうまく録音できない場合があります。必ず受信状態の良い場所で録音をしてください。

●メニュー録音

1 **【AMラジオモード】**で録音したい放送局を選びます。

2 **メニュー** ボタンを押すと、**メニュー**が表示されます。

3 **上** または **下** ボタンで「録音」を選び、**決定** ボタンを押します。

4 「しばらくお待ちください」と表示された後、**【録音モード】**画面に切り替わります。

5 **録音** ボタンを押すと、録音が始まります。

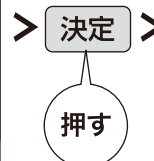
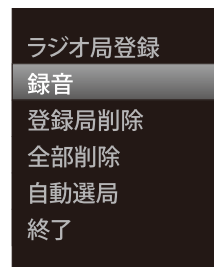
※この時**【録音モード】**画面の動作状態が、「待機中」から「録音中」に変わります。

6 **停止** ボタンを押すと、「保存」と表示され、録音が終了します。

※この時**【録音モード】**画面の録音ファイル名が、次の番号に変わります。

7 **【AMラジオモード】**に戻るには、**戻る** ボタンを押します。

メニュー



...

【録音モード画面】



●AMラジオモード

●ダイレクト録音

1 【AMラジオモード】で録音したい放送局を選びます。

2 **録音** ボタンを押すと、【録音モード】画面に切り替わり、約3秒後に自動的に録音が始まります。

※この時【録音モード】画面の動作状態が、「待機中」から「録音中」に変わります。

3 **停止** ボタンを押すと、「保存」と表示され、録音が終了します。

※この時【録音モード】画面の録音ファイル名が、次の番号に変わります。

4 【AMラジオモード】に戻るには、**戻る** ボタンを押します。

※録音した内容を確認するには、【音楽】モードの手順に従って再生します。

※録音中に **録音** ボタンを押すと、一時停止します。もう一度 **録音** ボタンを押すと、録音を再開します。

※録音時の画面表示などの詳細は、「●録音モード(P.12～)」のページを参照してください。

【AMラジオモード】



【録音モード画面】



●設定モード

設定モードでは、各種設定を行います。

■設定モードを選ぶ

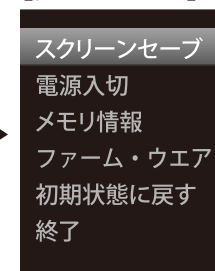
【モード選択】画面で、**次** または **前** ボタンを数回押して、【設定】を選びます。 **決定** ボタンを押すと、設定メニューの一覧が表示されます。

※【モード選択】画面に戻るには、設定メニューの一覧から「終了」を選び、**決定** ボタンを押すか、**戻る** ボタンを押します。

【モード選択/設定】



【設定メニュー】



■メニューを選ぶ

1 【設定メニュー】画面で、**上** または **下** ボタンを数回押して、設定したいメニューを選び、**決定** ボタンを押します。

※選択した項目は青色の帯に白文字で表示されます。

2 設定画面が表示されます。

※「メモリ情報」のみ、「しばらくおまちください」と一瞬表示された後に設定画面が表示されます。

● 設定モード

■ スクリーンセーブ

スクリーンセーブを設定すると、充電池の電力使用量を抑える事が出来ます。10秒単位で、50秒まで設定出来ます。

- 1 設定画面が表示されます。
- 2 **次** または **前** ボタンを押して、スクリーンセーブするまでのご希望の時間を選びます。
※ボタンを押すごとに、青地に白文字の数字が10秒単位で動きます。
- 3 **決定** ボタンを押すと設定が完了し、**【設定メニュー】**画面に戻ります。
- 4 設定した秒数が経過すると、液晶ディスプレイが消灯します。
※画面を再び表示させるには、**電源** ボタンを押します。

設定画面



例) 30秒設定時



※「00」に設定すると、スクリーンセーブは機能しません。

ポイント

AM ラジオをお聴きになるときは、スクリーンセーブを入にする事をおすすめします。
液晶ディスプレイのバックライトを消す事で、受信感度が良くなる場合があります。

■ 電源入切：パワーセーブ

無操作状態から自動で電源が切れるまでの時間を設定します。10秒単位で、200秒まで設定出来ます。

- 1 設定画面が表示されます。
- 2 **上** または **下** ボタンを押して、**上段が黒地に白文字**になる様に合わせます。
- 3 **次** または **前** ボタンを押して、電源が切れるまでのご希望の時間を選びます。
※ボタンを押すごとに、数字が10秒単位で動きます。
- 4 **決定** ボタンを押すと設定が完了し、**【設定メニュー】**画面に戻ります。
- 5 設定した秒数が経過すると、液晶ディスプレイが消灯します。

設定画面



例) 120秒設定時



※「000」に設定すると、パワーセーブは機能しません。

● 設定モード

■ 電源入切：スリープ

自動で電源が切れるまでの時間を設定します。
10分単位で、120分まで設定出来ます。

- 1 設定画面が表示されます。
- 2 **上** または **下** ボタンを押して、**下段が黒地に白文字**になる様に合わせます。
- 3 **次** または **前** ボタンを押して、電源が切れるまでのご希望の時間を選びます。
※ボタンを押すごとに、数字が10分単位で動きます。
- 4 **決定** ボタンを押すと設定が完了し、**【設定メニュー】**画面に戻ります。
- 5 設定した分数が経過すると、電源が切れます。

設定画面



例) 60分設定時



※「000」に設定すると、スリープは機能しません。

■ メモリ情報

内蔵メモリの使用状況を確認出来ます。

メモリ容量：内蔵メモリの使用可能な最大容量です。

空き容量：使用可能な残量です。

※単位はメガバイトです。

決定 ボタンを押すと、**【設定メニュー】**画面に戻ります。

■ ファーム・ウェア

現在のファーム・ウェアのバージョンを確認出来ます。

決定 ボタンを押すと、**【設定メニュー】**画面に戻ります。

■ 初期状態に戻す

システム設定を工場出荷時の状態に戻します。

- 1 設定画面が表示されます。
- 2 **上** または **下** ボタンを押して、「**確定**」を選びます。
- 3 **決定** ボタンを押すと、「しばらくおまちください」と表示され、初期状態に戻り、**【設定メニュー】**画面に切り替わります。

※初期状態に戻しても、保存したファイルは消えません。

設定画面



●故障かな？と思ったら

発売元にご相談になる前に、もう一度下記内容をご確認ください。
問題が解決しない場合は、保証書にある発売元へお問い合わせください。

症 状	対処方法
電源が入らない	・付属のACアダプタを使用して充電してください。(☞ P.6) ・本体をリセットしてください。(☞ P.10)
電源が切れる	・設定>>>電源入切>>>パワーセーブの設定時間を確認してください。(☞ P.39) ・設定>>>電源入切>>>スリープの設定時間を確認してください。(☞ P.40) ・電池残量を確認してください。(☞ P.7)
画面が暗くなる	・設定>>>スクリーンセーブの設定時間を確認してください。(☞ P.38)
音楽が録音できない	・外部音楽機器との接続を確認してください。 ・外部音楽機器を再生してください。(☞ P.12～15)
フォルダが削除できない	・本機ではパソコン等で作成したフォルダの削除はできません。フォルダの削除は作成した機器側で削除してください。
音楽が再生できない	・本機に音楽が保存されているか確認してください。 ・音楽ファイルの名称が“REC****”と表示されているか確認してください。 ・録音方法に誤りがないか確認してください。(☞ P.12～15)
音声が聞こえない	・音量をあげてください。(☞ P.11) ・イヤホンを外してください。

症 状	対処方法
FMラジオを受信しない	・イヤホンを接続してください。 ・受信状態によって雑音が多くなります。(☞ P.23～29)
AMラジオを受信しない	・【設定】～【スクリーンセーブ】の設定時間を10秒に設定しラジオ受信画面の明かりを消してください。(☞ P.38) ・受信状態によって雑音が多くなります。(☞ P.30～36)
ボタンを押しても操作できない	・リセットをしてください。(☞ P.10) ・ロックが掛かっていないか確認してください。(☞ P.10)

●主な仕様

電源	内蔵リチウムポリマー充電電池 700mAh		
ACアダプタ	入力：AC100V 50/60Hz、出力：DC5V 500mA		
充電時間(約)	家庭用電源：3時間、USB：4時間		
液晶ディスプレイ	2.0インチ TFTフルカラー		
内蔵メモリ容量	8 GB	録音フォーマット	WAV 128 kbps
ラジオ受信周波数	FM：76～108 MHz、AM：522～1710 kHz		
スピーカー	再生方式：モノラル、実用最大出力：10mW		
入力端子	音声：Ø3.5mmステレオミニ、充電：USBマイクロ-B		
出力端子	イヤホン：Ø3.5mmステレオミニ		
使用可能時間(約)	通常：5～6時間、スクリーンセーブ入：15～20時間		
寸法/質量(約)	幅：59 × 高：100 × 奥：14 mm、質量：71.5 g		

※製品の仕様は性能向上等の理由から予告無く変更する場合がございます。
※各モードで消費電力が異なります。使用可能時間は、使用状況により誤差が生じます。